佳作

しゅう中力をつけたい

荒川区立第三峡田小学校 二年

木村 成吾

やなぎ田先生、こんにちは。

このお話は、まさるくんがかめさまに会って、おもしろをなくすお話です。

ぼくは、ゆめの中でかめさまに出会ってみたいです。かめさまは、まさるくんのゆめの中にちよこちよこ出てきて、クイズを出してくれたり、かぞくをどうぶつに見せてくれたりしました。なんだかとってもまさるくんが楽しそうで、うらやましかったです。

まさるくんは、三日に一回はおねしょをしていました。かめさまは、そのことをおみとおしでし

た。かめさまが、まさるくんのゆめに出てきてから、まさるくんはトイレに行きたくなると、すぐ目をさますようになりました。

ぼくは、一どもおねしょをしたことがありません。夜中に一人でトイレに行けます。だから、ぼくのゆめにはかめさまが出てきてくれないのだと思います。

ぼくのゆめの中に出てきてほしいかめさまは、しゅう中力のかめさまです。ぼくも、まさるくんのように楽しくクイズを出してもらったりして、しゅう中力をつけたいです。しゅう中力がついたら、お兄ちゃんぐらいべん強ができるようになります。たいです。